教えて！江東区Q&A

江東区で働く上で気になる情報や、よくある質問についてお答えします！

採用後の配属先や人事異動はどのように決まるのですか？配属先はいつ教えてもらえますか？

配属先は区長部局の他、教育委員会や選挙管理委員会といった行政委員会となり、勤務地は、本庁舎に加え、出張所や福祉事務所などがあります（東京メトロ東陽町駅、豊洲駅、都営地下鉄西大島駅など）。新規採用者は、本人の適性や能力を考慮した職場に配属されます。その後の人事異動も、上司とのヒアリングを行い、本人の希望や職場の状況等を考慮した上で、適材適所の職員配置を行っています。最初の配属先は、入庁式で区長からの発令により伝えられます。

もっと教えて、人事制度

特定の分野で長期にわたり活躍できる「エキスパート職場」や、興味ある職場に自分の意思で応募できる「公募制人事制度」など、皆さんのやる気とチャレンジ精神に応える制度があります。

採用内定後に、内定者との交流の機会はありますか？

毎年、採用までの間に内定者懇親会を開催しています。その一環として区内を巡るフィールドワークがあり、江東区の魅力について感じるとともに同期になる仲間との交流を深めていきます。また、先輩職員との懇談会では、職場の雰囲気や仕事内容について知ることで、入庁後の働くイメージを持つことのできる貴重な機会になります。

家庭と仕事の両立は可能ですか？

江東区では、どの職場でも妊娠出産休暇や育児休業を安心して取得することができ、男性・女性問わず多くの職員が子育てをしながらいきいきと働いています。また、育児・介護等の事情に応じた時差勤務制度など、誰もが働きやすい職場環境を整えることで、職員のワーク・ライフ・バランス実現にも積極的に取り組んでいます。

このような休暇制度が充実しています！

夏季のリフレッシュを目的とした夏季休暇5日、子どもの看護等のための休暇や短期の介護の必要に応じて取得できる短期の介護休暇がどちらも5日（2人以上の場合は10日）など、状況に応じた様々な休暇が整備され、とても働きやすい環境です。

研修制度はどのようになっていますか？

各キャリアのステージに応じて必要となる知識・能力を身につけるために、様々な研修を行っています。採用1年目では、ビジネスマナーや区の計画などを学ぶプログラムがある他、同期との絆を深めるためのレクリエーション等を行う活動実習も実施しています。
また、契約・会計や文書、PC操作などの実務研修や、23区共同で行う専門研修等もあるため、基礎的な能力だけでなく、実務能力や専門知識・技術を習得する機会にも恵まれています。

育児休業の取得率はどれくらい？

令和6年度の男性の育児休業新規取得者数は39人！92.9%が取得しており、男性でも育児休業を取得しやすい環境です。

福利厚生はどのようになっていますか？

東京都職員共済組合の医療保険・年金制度等が適用されます。また、江東区職員互助会では、結婚祝金・弔慰金などの各種給付事業や、ライフスタイルに合わせて自由に福利厚生メニューを利用できるポイント制度を実施しております。その他、特別区職員互助組合の福利厚生サービスも利用することができます。

障害者への配慮はされていますか？

「江東区職員の障害者活躍推進計画」に基づき、相談体制の充実や時差出勤制度の導入など、障害者の方が働きやすい環境整備に取り組んでいます。

サークル活動はありますか？

野球、サッカー、テニス、スキーなどの運動系サークルから、演劇、囲碁などの文化系サークルまで、15以上のサークルが活発に活動しており、職場を超えて交流を深めています。

江東区 江東区役所総務部職員課人事係
〒135-8383 東京都江東区東陽4-11-28
TEL 03-3647-5481（直通）
HP https://www.city.koto.lg.jp/

令和8年1月発行　印刷物登録番号(7)58号

江東区 職員採用案内

Koto City Staff Recruitment Guide

江東区観光公式キャラクター コトミちゃん

CONTENTS

区長からのメッセージ P.01
スポーツ特集 P.02
おすすめスポット・イベント P.03
新人職員インタビュー P.05
先輩職員メッセージ P.07
課長・係長インタビュー P.09
先輩保育士メッセージ P.11
新人保育士アンケート P.13

-みんなでつくる伝統、
未来　水彩都市・江東-

江東区は、東京23区の東部に位置し、隅田川や荒川、東京湾に囲まれた「水彩都市」です。親水公園や緑道が区内を走り、大都市東京の中心にありながらも自然に親しむことのできる水と緑豊かな区です。江戸の歴史・文化を残した街並みと下町人情があふれる「深川地区」「城東地区」、今後さらなる発展が期待される「臨海部地区」。魅力ある3つのエリアが、2030年代半ばを目標とする地下鉄8号線の延伸で強く結ばれ、益々の発展が期待されるなど高いポテンシャルを持っている、可能性の宝庫のまちです。

また、江東区は「スポーツと人情が熱いまち」として、区内に集積するトップスポーツチームとの連携により、区民の皆さんがスポーツを身近に感じ、応援・体験することで、誰もがスポーツに親しむまちづくりを進めています。

あらゆる世代の区民ニーズを的確に応えるほか、防災・地域活性化、DX推進など、今の時代に求められている施策をスピーディーに展開し、多くの方に「住んでみたい」、「住み続けたい」と思っていただける「笑顔あふれる江東区」を目指していきます。そのために、熱意をもってチャレンジしていく皆さんの力を求めています。「区民のみんなの笑顔が輝く江東区」を共に創っていきましょう。

江東区長
大久保　朋果

江東区データ

人口	面積	令和7年度予算（一般会計）
543,152人	42.99km²	2,784億円

職員数（うち女性は1,461人）	区の花	区の木
2,789人	サザンカ	クロマツ

令和７年４月１日時点

江東区がめざすまちの姿

江東区基本構想

江東区では、平成21年3月に策定した「江東区基本構想」で区の将来像を「みんなでつくる伝統、未来 水彩都市・江東」と定めています。基本構想とは、まちの将来像を定め、まちづくりにおける基本的な指針となるものです。

この基本構想では、目指すべきまちの姿をそれぞれの分野ごとに具体化し、次の5つの大綱として定めています。

1. 緑環境　水と緑豊かな地球環境にやさしいまち
2. 子育て教育　未来を担うこどもを育むまち
3. 産業生活　区民の力で築く元気に輝くまち
4. 健康福祉　ともに支えあい、健康に生き生きと暮らせるまち
5. まちづくり　住みよさを実感できる世界に誇れるまち

江東区長期計画

長期計画は、基本構想に定める将来像及び施策の大綱を実現するため10年間の具体的な施策の方向性を示す区の総合計画です。令和2年度から新たな長期計画のもと、未来の江東区づくりに向けて一層積極的な事業展開を行っています。

長期計画
平成22年度~平成31年度
(2010)　(2019)

新長期計画
令和２年度~令和11年度
(2020)　(2029)

スポーツと人情が熱いまち

江東区のスポーツ特集

東京辰巳アイスアリーナ

令和7年9月6日、江東区辰巳に都立施設では初となる通年型アイスリンクがオープンしました。旧称は東京辰巳国際水泳場で長年にわたり水泳の会場として使用されていました。フィギュアスケートやアイスホッケー、カーリングなどの国際大会から、スポーツ教室などの一般利用まで幅広い利用が想定されています。

TOYOTA ARENA TOKYO

江東区が地域社会の発展を目的とした協定を締結しているプロバスケットボールチーム「アルバルク東京」のホームアリーナとして、令和7年10月3日に江東区青海にオープンしました。メインアリーナはコートと客席が非常に近く、臨場感を味わうことができます。スポーツのみならず、ライブコンサートや展示会など様々なエンターテイメントに使用されます。

有明アーバンスポーツパーク

東京2020大会の競技で使用されたレガシー施設として有明アーバンスポーツパークがオープンしました。スケートボードパークやボルダー棟などのアーバンスポーツ施設や、ランニングスタジアムやアスレチックの施設に加え、カフェやフードコートといった商業施設なども備えた複合型レジャー施設です。臨海部の開放感の中で誰もがスポーツの魅力を体感できます。

総事業費　約2,690億円
開業目標　2030年代半ば
事 業 者　東京メトロ
路線延長　約5.2km

PICK UP 事業

地下鉄８号線の延伸

概要はHPをご確認ください！

地下鉄8号線の延伸とは、埼玉県の和光市から、江東区新木場までを結ぶ東京メトロ有楽町線を延伸するもので、有楽町線豊洲駅～半蔵門線住吉駅間をつなぐものです。

国土交通大臣の許可がなされたことを受け、地下鉄8号線の延伸が2030年代半ばの開業を目指し、令和6年11月に工事が開始されました。

また、延伸に伴い住吉駅と東陽町駅の間に「(仮称)千石駅」、東陽町駅と豊洲駅の間に、「(仮称)枝川駅」の2つの新駅が誕生します。江東区では「江東区地下鉄8号線沿線まちづくり構想」を基本として、地域住民・事業者・行政等が沿線まちづくりの目指すべき将来像を共有し、一体となってまちづくりを進めています。